



IE MOTO

Be beauty.

We strive to build houses as works
for the people who live in.

Without this, house is nothing but the products.

Nº02

2017 Jan.



内面の輝きが
本当に人を「美しく」する

自分を見つめ、磨く
研ぎ澄ませるほどに
広がり、深まり、高まっていく

住む人のこころが現れる「家」
家をつくることは、自分をつくること

家元はライフスタイルをつくる

あなたらしいいられるように

美しい人になる
家元の家。

IEMOTO YEAR IN REVIEW 2016

「Be beauty.」をコンセプトにリブランドを行い、2年目を迎えた家元。2016年は本社の移転や大河端モデルハウス完成といった、大きな出来事がありました。施工においても、個人住宅をはじめ、金沢・ひがし茶屋街の歴史的建造物の改修やマンションなど、おかげさまでさまざまな事例に携わることができました。タブロイドでは2016年を振り返り、これらの話題のほか、家元主催のスペシャルミーティング「L spoon.」や木育プロジェクト「Kizuki」、業者会の模様などをご紹介します。

www.kanazawaiemoto.jp

TOPICS

IEMOTO YEAR IN REVIEW 2016

topic no.
1

家元、本社を大河端に移転

株式会社家元は2016年5月、金沢市東山と黒田の2カ所にあったオフィスを統合し、本社を新興著しい大河端地区に移転しました。新社屋は2階の壁一面に張られた大きな窓がポイントで、遠くからでも目を引くつくりとなっています。

建物は、もともと倉庫として使われていたもの。弊社代表 羽田の「職人の仕事を自分たちで体験してみよう」との思いから、スタッフ自らノベーションに挑戦。2月から、業務の合間を縫って駆けつけては作業に取り組み、バールを使って天井を剥がしたり、足場を上って屋根の塗装も行いました。このほか、4月に開催した企業説明会では、採用選考の一環として学生たちにも作業を体験してもらいました。

普段、現場監督や営業担当として家づくりの様子を間近に見ているスタッフたち。作業がどのようなものかは知識としてはあったものの、やはり見るとするのとでは大違い。職人の仕事がいかに早く丁寧であるかを再認識し、作業や工程を身をもって学んだ3ヶ月でした。

こうして完成した新社屋。ドアを開けると開放感のあるエントランスが出迎えてくれます。お客様と打ち合わせを行うミーティングルームは3カ所。うち1つは和室で、ゆったりくつろげると好評をいただいております! このほか、1階に社長室、2階にスタッフルームがあります。ベンキの塗りムラやちょっとした壁のキズも、スタッフが手がけたことの証。愛着たっぷりの、自慢のオフィスとなりました。

topic no.
2

待望の新モデルハウス、金沢・大河端に誕生

NEW MODEL HOUSE

「座」で暮らす豊かさ

家元の新たなモデルハウスが9月、大河端地区に完成しました。この家のテーマは“「座」で暮らすこと”。リビングの床材は無垢材を用い、座って寛ぎたくなるような雰囲気に。大きな窓を備えた和室では、座りながらでも四季折々の庭の景色を楽しめます。「座る」ことで温かい時間や豊かさが生まれるようにと願いを込めました。

温故知新

大きな掃き出し窓に縁側。大河端モデルハウスは、古き良き日本を感じられる一方で多目的収納スペースやウォークインクローゼットを設けるなど、現代のライフスタイルに合わせた利便性にもこだわっています。また、自然のエネルギーを生み出す「創エネ」機能も併せ持つ、最新型のゼロエネルギー住宅[※]でもあります。伝統と革新を融合させた、家元の大河端モデルハウス。見学も随時受け付けておりますので、ご希望の方はお知らせください。皆さまのご来場をお待ちしております。

※ゼロエネルギー住宅(Zero Energy House、通称ZEH)
ZEH(ゼッチと読みます)とは、電気やガスなど一次エネルギーの年間消費量よりも、住宅でつくり出すエネルギーの方が多くなるか、その差をゼロにすることを目指す住宅のこと。政府は2020年までにZEHを標準的な住宅にすることを目指しています。

大河端モデルハウス 金沢市大河端土地区画整理地内14街区2-4



Annual
REPORT
2016年活動報告

L spoon.
presented by Iemoto

仕事と家庭を両立しながら日々を送る女性たちに、ライフスタイル向上のヒントをお届けする“L spoon.”毎回、さまざまな分野で活躍する女性をゲストに迎え、トークセッションを行っています。



2016.2.12 Vol.4 / 女優 ともさかりえさん

第4回目のゲストはともさかりえさん。「女優は役を通じて色んな人の人生を体感でき、第三者になれるのが醍醐味。常にトライすることがあり、ずっと学ぶ機会がある」など、仕事のお話をはじめ、ママ友の大切さやリフレッシュ方法(ライブに行くことだそうです)など、幅広い内容のトークを展開。参加者に金沢のおすすめ店や子育てへのアドバイスを求めるなど、ともさかさんの気さくな人柄が伝わったひとときでした。



2016.8.6 Vol.5 / 女優・タレント 雛形 あきこさん

第5回目は雛形あきこさんをゲストにお迎えし「理想の空間、生活のカタチ」をテーマにキャリアやご家庭、美容についてお話しいただきました。スレンダーな体型や美しさに、入場時に歓声が上がった雛形さん。参加者から美しさの秘訣を聞かれると「これをやろう、と決めたらずっと続けることですね」と回答。ヨーグルトは20代前半から、半身浴は10代から続けているとのこと。まさに「継続は力なり」なんですね。

2016年の家元を月ごとにご紹介



金沢市指定保存建造物 「懐華樓」修繕工事

紅 殻塗りの出格子を備えた町屋建築と石畳の道が印象的な金沢ひがし茶屋街。花街文化の風情を残す情緒あふれる街並みは観光客だけでなく、地元の人々にも愛されています。伝統芸能ともいべき家づくりに取り組む家元では、「建築」という日本の伝統文化を守るお手伝いも行っています。

ひがし茶屋街で一番大きなお茶屋「懐華樓(かいからう)」。日中は一般公開もしております、大勢の観光客で賑わっています。この度家元は縁あって、懐華樓の外周修繕工事を請け負いました。懐華樓は、国の重要伝統的建造物群保存地区にある金沢市指定保存建造物。周囲の建物と一緒に景観を保つため、工事にはさまざまな決まりが伴います。古くてもまだ使えるものについては活用し、現存する資料をつき合わせて復元するなど、作業は慎重に進められました。

メインの出格子は新設ではなく補修に決定。一旦取り外して洗い(漂白)をかけ、再び着色するという工程になりました。色合いも「茶色と紅殻色の間」という希望に合わせるために、テストを繰り返し行います。工事中にはめた仮設の格子も、仮とはいえ立派なもの。町屋建築に詳しい建具職人さんの腕が光りました。ほかにも、足場シートも目立たないように黒のメッシュ地を使ったり、観光客が多い時間帯は車の出入りができないため早朝から作業を行ったり。通常とは異なる配慮が求められた工事でしたが、9月末に無事終了することができました。これもひとえに、協力業者のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました!

業者会／社内行事

topic no.
4

- 2016年、家元ではさまざまなイベントが行われました。社内の恒例行事となった金沢城リレーマラソン(5/15)には、フル装備の羽田社長をはじめ、スタッフやその家族、2017年度新入社員の計10人が参加。晴れ渡る空のもと、仲間たちの声援を受けながらタスキをつなぎました。
- 60名以上が集まったボーリング大会(6/16)は、金沢の業者会・家道継承会が主催。優勝チーム以外にもさまざまな賞が贈られ、大人も子供も楽しんだ1日でした。



④ Session



- 富山の業者会・家元会のバーベキュー(8/23)はビアガーデンで開催。熱いメンバーが勢ぞろいで、大いに盛り上りました。
- 意見交換会(11/11)は、家元が成長していくために現場の声を直接伺う貴重な機会。会社の取り組みや今後の展望について活発な議論が交わされ、大変有意義な会となりました。

Kizuki キズキ

Kizukiは、「木」で家づくりを行う家元ならではの社会貢献活動です。子どもたちに木に親しんでもらい、想像力や感性を育みながら自然への関心を深めてもらうことを目指しています。



2016.1.9 Vol.2
メロン幼稚園さん

子どもたちが一年の集大成を発表する作品展と同時に開催。たくさんの方にお越しいただき、会場は真冬とは思えないほど熱気に包まれていました。どこまで積み木を重ねられるか、親子で楽しむ姿が印象的でした。



2016.7.3 Vol.3
小立野善隣館愛児園さん

マラカスとマグネットをつくるワークショップが大盛況。保育士の先生も「うさ耳」をつけてサポートしてくださいました。地域の小学生も訪れ、みんなで協力しながら大きなタワーやお家づくりを楽しんでいました。



2016.11.12 Vol.4
みなとこども園さん

積み木の上をジャンプしたり、並べた丸太の上を歩いたり。子どもたちは工夫しながら元気いっぱいに遊んでいました。色とりどりの落ち葉や木の枝を使った「へんてこおめん」づくりも人気を集めました。



WORKS 施工事例 / 2016年に完成した施工事例の一部をご紹介します。



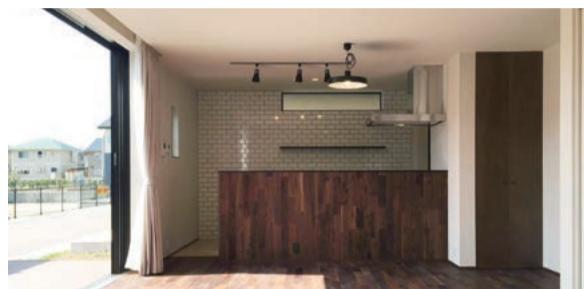
金沢市上安原 2016.2.18



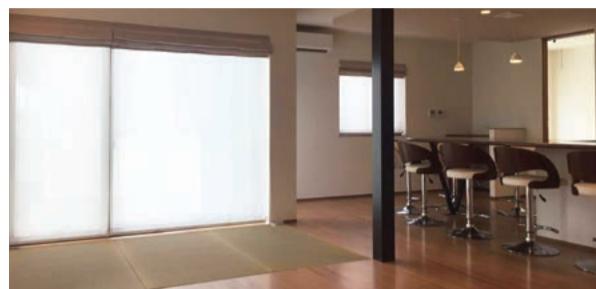
かほく市高松 2016.4.17



金沢市福久 2016.4.23



かほく市七窓 2016.4.27

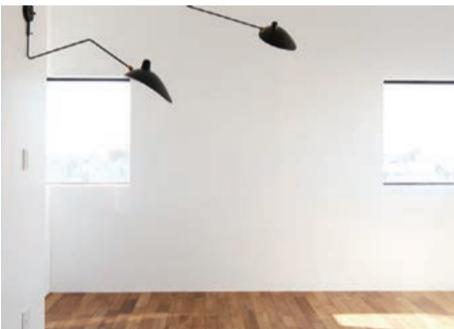
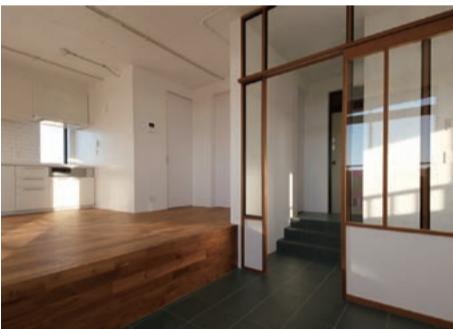
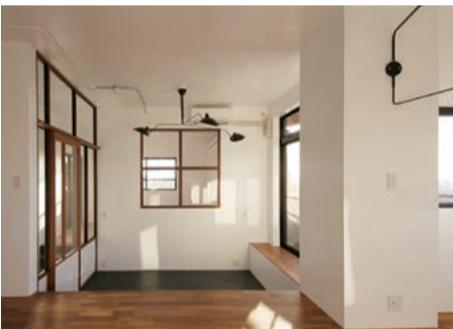
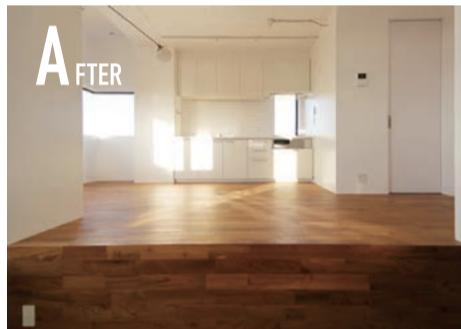


河北郡津幡町 2016.7.18



富山市八尾町 2016.11.18

RENOVATION リノベーション / 間取りの変化や設備の改修で、建物に新たな価値を生み出します。



新たなチャレンジを続ける家元。リノベーション事業も本格的に進めており、2016年には金沢・泉地区にある築約40年、8階建てマンションの6階にある一室をフルリノベーションし、12月にお披露目会を開きました。

もともと3DKあった間取りは、大きなLDK+寝室の1LDKに変更。LDKは床に段差をつけ、ダイニングキッチンスペースとリビングスペースを分けました。

リビングスペースの天井高は3m以上もあり、一般的なマンションでは見られない高さに。間仕切り壁の一部にはガラスを用いており、空調効率や音漏れなどを考慮に入れつつ開放感のあるスペースに仕上げました。

また、床材にはチーク無垢フローリングと漆黒タイルを併用し素材感をアピール。1フロア3住戸の建物なので窓も4面と多く、バルコニーも2カ所あるなど、採光と眺望に優れた環境になっています。

IEMOTO MEMBER スタッフ / 家元で働くスタッフが自己紹介。意外な一面が見つかるかもしれません。



「縁の下の力持ち」

富山営業所 2013年入社
富山県射水市出身

平野 一美

HIRANO KAZUMI

オフィスマネージャーとしてチラシや会議資料の作成、ディレクターのサポートを行っています。入社以来、経堂モデルハウスで1人で仕事をしていましたが、2016年からディレクターが加わりました。冗談を言いながら仕事をしていますが、富山の状況と同じ場所から見てくれる所以心強いです。家元はスタッフの年齢が近いこともあり、コミュニケーションを取りやすく、風通しが良い会社だと思います。プライベートでは小学5年生と年中の2人の女の子の母親。子供が大きくなったらディレクター職に就きたいという夢があるので、育児の合間に勉強しています。趣味は音楽を聞くこと。ロカビリーが好きです(MAGIC大好き!)。ライブでは翌日体が痛くなるほどはしゃぐことも...今後は富山の施工も増えています。富山の協力業者さんは温かく応援してくださる方ばかり。今後ともよろしくお願ひいたします!



「社内一の前向き人間」

金沢本社 2010年入社
石川県河北郡津幡町出身

廣瀬 隆之

HIROSE TAKAYUKI

職人さんとやり取りしながら工程や安全を管理する、現場監督業務を担当しています。家づくりの材料や情報は次々と新しいものが出てきますから、いい家を建てるためにはどんどん知識を入れていかないと追いつかない。日々勉強です。家元は若く、夢にあふれている。まだ伸びしろがある、希望がめっちゃある会社。若いスタッフが笑顔で楽しく仕事をできるよう、サポートをしていきたいね。体を動かすことが好きで、津幡のジュマソンという草野球チームに入っています。もともとはピッチャーでしたが、肩を壊してからは飲みとがや担当に。ゴルフもよく行いますが、スコアは上昇中ということで勘弁してください。ゴルフコンペで成果をお見せできるよう頑張ります。そうそう、キャンプにもハマっています。珠洲の見附島は良かったなあ…。キャンプファイヤーを無心になって眺めながら、限界までビールを飲みました。



美しい人になる
家元の家。

I E M O T O

代表取締役 羽田和政(はたかずまさ)
会社名 株式会社 家元
事業内容 建築設計施工管理・空間デザイン
【新築】戸建注文住宅・木造集合住宅 店舗・オフィス
【リフォーム・リノベーション】住宅・アパート・マンション 町家・歴史的建造物
店舗・オフィス 寺社仏閣・病院・クリニック
【不動産】土地・建物斡旋
イベント企画・運営
【プロジェクト】L spoon. Kizuki 金澤家屋プロジェクト
【部活動】金澤文化部 富山文化部

専門分野 住宅新築 リフォーム 改装(店舗、テナント、事務所)
職種 建設業
本社 〒920-0831 金沢市大河端町東55番3
TEL : 076-255-1201 FAX : 076-255-1202
E-mail : info@kanazawa-iemoto.jp
富山営業所 〒939-8087 富山市大泉町2丁目4番16号
TEL : 076-421-1203 FAX : 076-421-1204